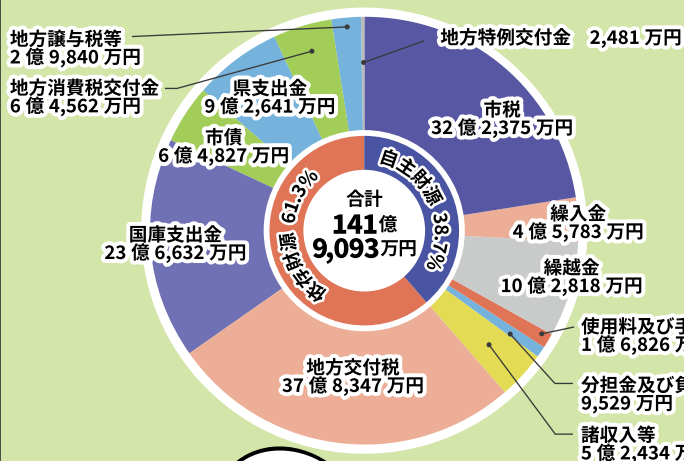


令和5年度決算

潮来市の家計簿

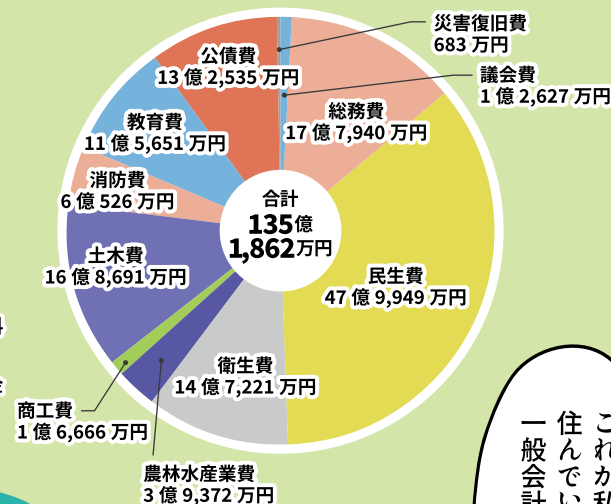
一般会計歳入

総額・・・141億9,093万円
前年比・・・6億2,818万円減



一般会計歳出

総額・・・135億1,862万円
前年比・・・2億7,231万円減



一般会計の決算状況

歳入……………141億9,093万円
歳出……………135億1,862万円
差引残高……………6億7,231万円
翌年度へ繰り越すべき財源…1億929万円
実質収支額……………5億6,302万円

すごい金額だね！
ちよっとピンと
こないなあ：

地域おこし協力隊
羽下隊員

これが私たちの
住んでいる潮来市の
一般会計の決算です！

地域おこし協力隊
小林隊員

全会計の決算額は
こんな感じです！

全会計の決算額

会計名	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	141億9,093万円	135億1,862万円
特別会計		
国民健康保険	30億9,308万円	30億3,987万円
介護保険	24億654万円	23億1,713万円
後期高齢者医療	3億9,352万円	3億9,184万円
水道事業収益	7億3,695万円	6億5,499万円
水道事業資本	2億7,554万円	4億6,819万円
企業会計		
工業用水道事業収益	1,672万円	1,344万円
工業用水道事業資本	0円	107万円
下水道事業収益	12億7,857万円	12億741万円
下水道事業資本	9億6,467万円	10億3,866万円

わかりやすいように一人あたりの
金額も出してみました！

1人あたり収入額…53万7,556円
1人あたり支出額…51万2,088円
(年額)

一般会計の1人あたり支出額内訳

議会費……………4,783円
総務費……………6万7,404円
民生費……………18万1,806円
衛生費……………5万5,768円
農林水産業費……1万4,914円
商工費……………6,313円
土木費……………6万3,900円
消防費……………2万2,927円
教育費……………4万3,809円
公債費……………5万205円

地域おこし協力隊
高橋隊員

※端数処理をしているため、合計額と内訳額は必ずしも一致していません。





「出産・子育て応援事業」では、妊娠届出時の授乳服等のプレゼントや、市内小中学生の給食費無償化、18歳以下の方の自転車用ヘルメットの購入費助成等、切れ目のないサポートを行っています！

行財政政策

- DX戦略室の設置
- 地域活性化起業人派遣事業
- ふるさとづくり寄付金制度（ふるさと納税）推進事業 等

保健・医療・福祉政策

- 出産・子育て応援事業
- 子ども家庭総合支援拠点運営事業
- 新型コロナウイルス対策を含む各種保健事業 等

産業振興政策

- 東関東自動車道水戸線延伸に伴うIC周辺の産業用地創出に向けた取り組み
- 地域連携拠点整備基本構想（潮来IC周辺の新たな土地利用方針）の策定 等

市民協働政策

- 地域連携・コミュニティ事業
- 移住定住促進事業
- 地域おこし協力隊事業 等



DX戦略室の設置や「地域活性化起業人派遣事業」により、民間企業からの社員を受け入れ、その知見をいかしながら、行政事務へのデジタル技術活用を推進しました

土地利用・基盤整備政策

- 牛堀地区の道路・公園整備（過疎対策事業債を活用）
- 道路・排水路整備
- 道路・公園・市営住宅等の維持管理 等

エネルギー・食料品等の物価高騰対策

- 低所得世帯・子育て世帯への給付金事業
- 水道基本料金減免事業 等

教育・文化政策

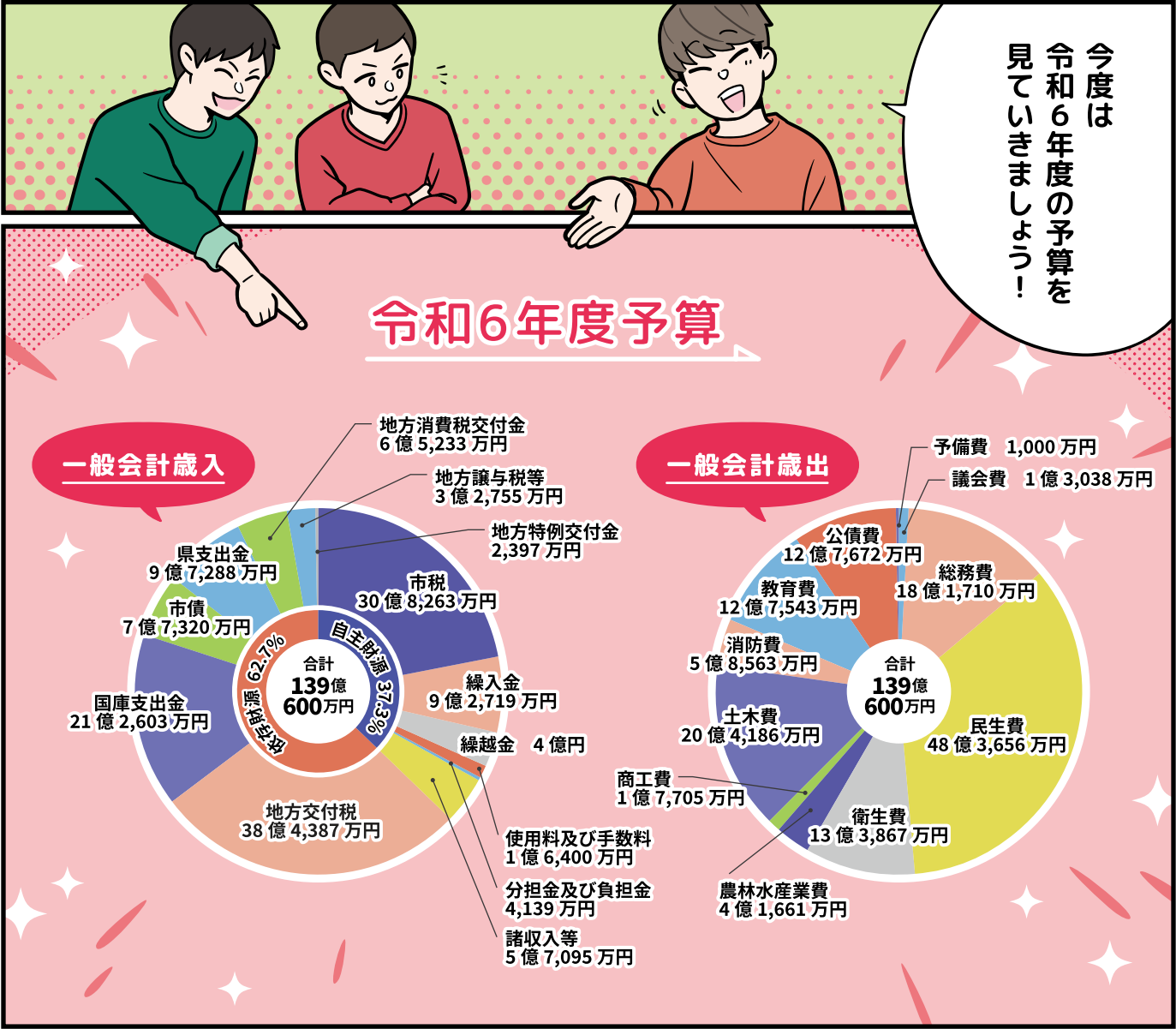
- 潮来小・津知小の統合に向けた取り組み
- 学校給食費の無償化
- 小中学校の情報化環境整備・英語教育の推進・部活動の地域移行 等

生活環境政策

- 消防機庫の新築工事
- 水害を想定した防災訓練
- 高齢者ゴミ出し支援事業
- 粗大ごみリユース事業 等



物価高騰対策として、水道基本料金の減免等を行いました



全会計の予算額はこんな感じです！

全会計の予算額

会計名	当初予算額
一般会計	139億 600万円
特別会計	
国民健康保険	30億 5,310万円
介護保険	23億 5,980万円
後期高齢者医療	4億 5,154万円
企業会計	
水道事業会計	15億 1,054万円
工業用水道事業会計	1,755万円
下水道事業会計	25億 2,462万円

一人あたりの金額にしてみると、このようになります！

1人あたり収入・支出額

… 52万6,762円（年額）

一般会計の1人あたり支出額内訳

議会費	4,939円
総務費	6万 8,832円
民生費	18万 3,210円
衛生費	5万 709円
農林水産業費	1万 5,781円
商工費	6,707円
土木費	7万 7,346円
消防費	2万 2,184円
教育費	4万 8,314円
公債費	4万 8,363円
予備費	379円
1人あたり合計額	52万6,762円

※端数処理をしているため、合計額と内訳額は必ずしも一致していません。

令和6年度の予算では
こんなところに力を入れています!!

地域おこし協力隊事業
(地域外の人材誘致や定住・
定着の促進)

消防施設整備事業

前川運動公園整備事業
(人工芝サッカー場の増設)

新産業拠点整備事業

高速バス等通勤・通学者
助成事業

DX(デジタルトランス
フォーメーション)推進事業

特定医療機関誘致助成事業

「新産業拠点整備事業」では、
令和7～8年度開通予定の
東関東自動車道水戸線(潮来～銚田)の
(仮称)麻生IC周辺での産業用地の創出を
目指し、実現に向けた調査・検討を
進めています

「DX推進事業」では、
市役所の開庁時間以外でも
環境、観光、健康等に関する
問合せに対応できるよう、
24時間365日いつでも
問合せができる
AI電話の導入に向けて
実証実験を行っています

「特定医療機関誘致助成事業」では、
新たに市内で診療所を開設する
医療機関等に対し、費用の一部を
補助し、小児科、産婦人科、
または循環器科の
専門医療機関を誘致します



令和5年度

潮来市の財政事情

「地方公共団体の財政健全化に関する法律」による財政の「健全化判断比率」と公営企業の「資金不足比率」をお知らせします。



健全化判断比率

健全化判断比率とは、財政破綻を未然に防ぐことを目的として、財政状況を統一的な指標で明らかにする4つの指標のこと。

潮来市の財政運営の健全度を示す指標は以下のとおりです。いずれも早期健全化基準や財政再生基準を下回っていますので、潮来市の財政状況は良好な状態です。



健全財政

財政悪化

早期健全化基準※1

財政再生基準※2

実質赤字比率

普通会計の赤字額の割合

潮来市
赤字なし

13.83%

20.0%

連結実質赤字比率

市全体の赤字額の割合

潮来市
赤字なし

18.83%

30.0%

実質公債費比率

市税など標準的な収入のうち借金の返済割合

潮来市
10.2%

25.0%

35.0%

将来負担比率

将来返済が見込まれる借金などを市税等で負担する割合

潮来市
48.3%

350.0%

※1 財政の早期健全化へ向けて財政（経営）健全化計画の策定が必要となる基準

※2 財政の再生に向けて財政再生計画の策定や、地方債の借り入れに国の同意手続きが必要になる基準

公営企業※3の資金不足比率



健全財政

財政悪化

経営健全化基準※1

資金不足比率

各公営企業会計での事業規模に対する資金不足の割合

各公営企業
資金不足なし

20.0%

※3 地方公共団体が運営する水道事業などの企業活動

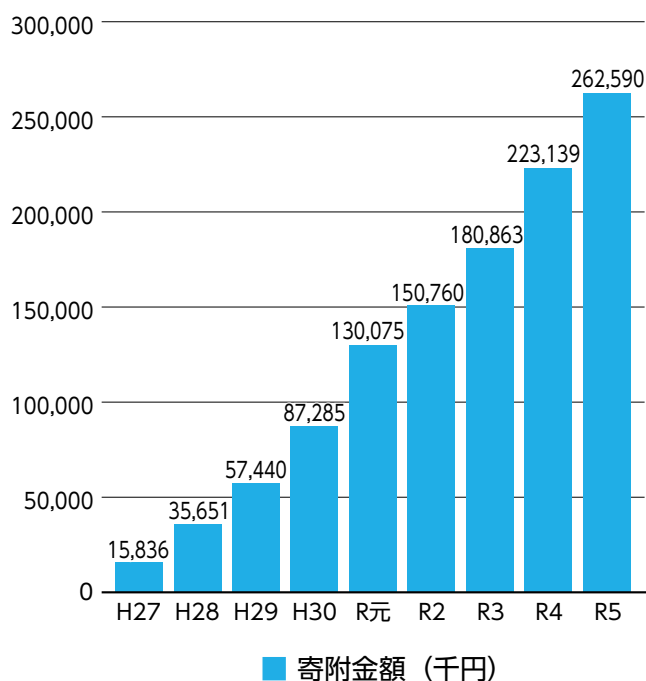
経常収支比率

「経常収支比率」とは、毎年入ってくる市税などの一般収入に対して、人件費や公債費など毎年払わなければならない支出が、どのくらいの割合かを表す指標です。この割合が高いほど財政の硬直度高く、低いほど財政にゆとりがあることになります。

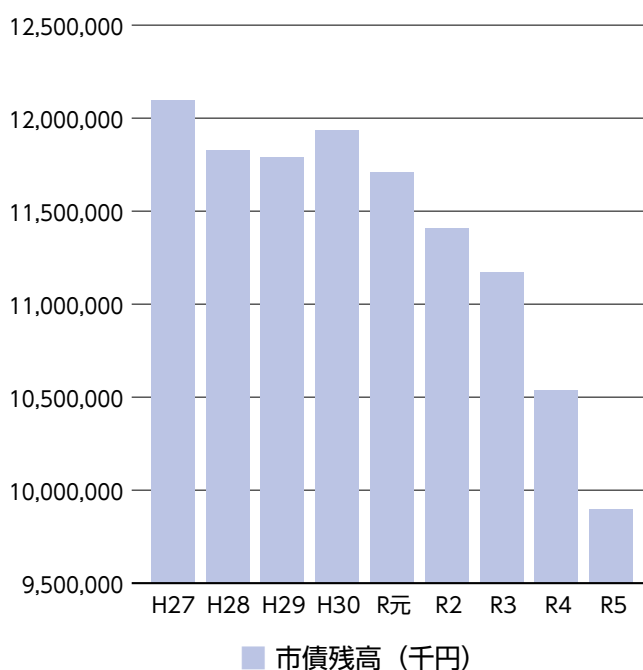
指標名	令和5年度末	令和4年度末	比較
経常収支比率	93.0%	83.9%	+9.1%

比率は前年度より上昇し、財政の硬直度は高くなりました。健全な財政の維持に努めていきます。

ふるさと納税寄附額



市債残高の推移



魅力と活力にあふれた「住みたいまち潮来」の実現を目指し、行政サービスのあり方については常に点検を行い、適正化を図っています。市の財政について関心を持っていただき、みんなで一緒に正しい使い方について考えていきましょう。

【お問合せ】 財政課 財政グループ ☎63-1111 内線222・224